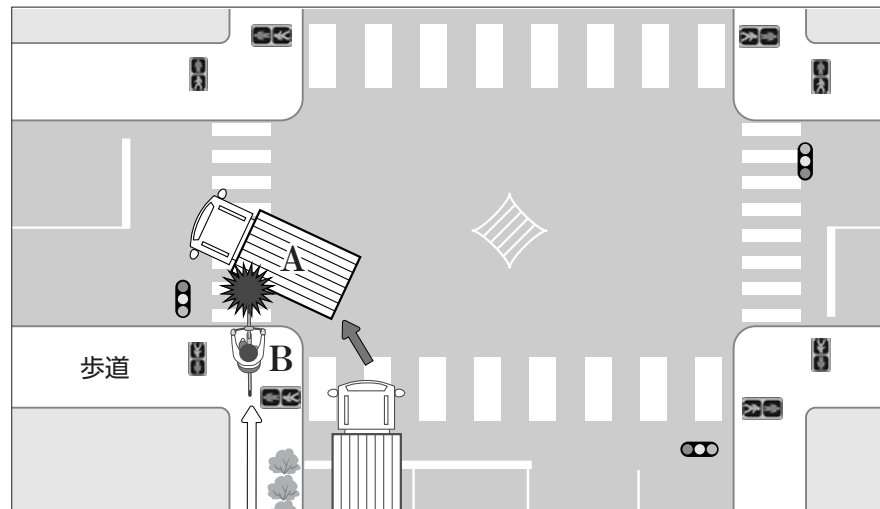


職場における交通安全指導

Part 100

【中型貨物車が、交差点を左折時に横断歩道を通行中の自転車に気付かず衝突】



■事故の概要

●発生状況

日時：平成22年4月某日 午後3時頃
天候：晴れ

●道路状況

片側2車線の信号機のある県道交差点

●事故の当事者

運転者 A (中型貨物車)：55歳、男性
相手方 B (自転車)：12歳、女児小学生

●被害状況

A：左サイドバンパー微損
B：自転車大破、右下腿開放骨折
(後遺障害併合 5 級)

事故状況

トラックの乗務経験が30年になるAは、過去に一度だけ物件事故を起こしている。ここ20年間は無事故無違反運転を続け、社内でも信頼の厚い模範ドライバーであった。

事故当日は配送センターから生活雑貨を積み込み、事故現場から約5キロ離れたスーパーマーケットに納品する途中であった。

新学期に入ったこともあり、歩道上には子どもが多く見受けられた。

事故当時の現場の交通の流れは比較的順調で、事故現場である交差点の約200メートル手前に差しかけた際、同交差点の信号が赤信号であることを認めた。

Aは速度を緩めて走行を続けたが、この時、自車側方の歩道上に自転車に乗っていたBを確認していた。

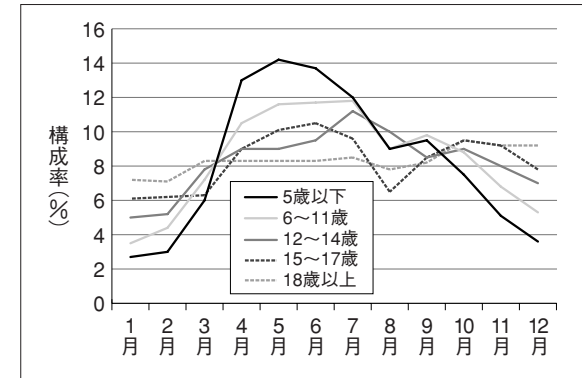
交差点付近に近づいたところ、信号が青信号に変わったので、早めにウインカーを出し左折する態勢に入っていたが、交差点から手前約20メートルの間は植込みがあり、その間が死角となって歩道を並走中のBが見えなくなっていた。

Aは左折する際、Bの存在が気になっていたものの、通り慣れた道路で「Bは歩道上で左折するまで待っているだろう。」と思い込み、まったく警戒することもなく左折を始めたところ、横断歩道を通行しようと交差点に進入してきたBの自転車と自車の左サイドバンパーが衝突し、Bは自転車ごと転倒して重傷を負ったものである。

安全指導

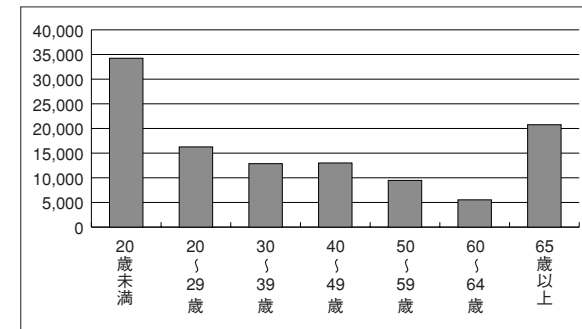
① 春先に急増する自転車事故

【図1】年齢および月別の自転車事故状況



自転車事故の月別発生状況 (H13~H21、イタルダ・インフォメーション特別号より引用)

【図2】全国年齢層別自転車事故(平成26年度)



交通統計・交通事故発生状況(警察庁データより引用)

例年、春は自転車を利用しやすくなる季節となり、自転車の通行量が増えてきます。【図1】より、4月から自転車事故が増加し、6月まで高い発生状況であることがわかります。特に、5歳以下では5月頃がピークとなり全体の約14%強と最も多くの事故を起こしています。

また、【図2】のように全国年齢層別で見ても65歳以上の高齢者よりも20歳未満が多く、全体の約30%近く(34,239件)を占めています。

一方でドライバーも、春の陽気で気持ちが緩みやすくなります。当該事故のように、いつも通り慣れた道路を走行するという油断もあり、乗務経験30年のベテランといえども、ほんの一瞬、時間にしてみれば、零コンマ何秒の油断かもしれませんが、この油断が事故に繋がります。

「一事が万事」であること、通り慣れた道路、気候の良い日、食後の運転、荷降し後の帰路などで走行する時は、事故に繋がりがやすいことを再認識し、安全運転を心掛けることが大切です。

② 左折時の巻き込み事故に注意

交差点を左折する時は、左後方を目視で安全確認することができないので、左サイドミラーを使って間接的に確認せざるを得ません。

ミラーでの安全確認は見落としやすく、より慎重な運転を心掛けなければいけません。

また、トラックの場合は、特に注意を必要とするのが内輪差による事故です。交差点を左折する時は、内輪差による巻き込み事故を十分考慮して運転することが重要です。

③ 危険を予測した運転の励行

ドライバーが安全に走行するためには、広範囲に亘って目配りや気配りができるかにかかっています。

車体の構造からトラックは死角が多いだけでなく、交通状況においても車両や建物等で遮られることによって、死角ができ、危険な箇所ができることがあります。

このような見えない危険をいかに早く読み取るか、細心の注意を払って運転をすることが大切です。

④ 慣れに注意

当該事故の場合、通り慣れた道路であったことで判断の甘さが生じ、注意力の低下を招いたと推測されます。

安全運転には常に謙虚な気持ちが大切です。また運転中にヒヤリ・ハットがあった時は、「事故になる前ぶれではないか。」と気持ちを引き締める用心深さが必要です。

4月6日から12日は「新入学児童・園児を交通事故から守る運動」、5月11日から20日までは「春の全国交通安全運動」が実施されます。

交差点の交通事故防止をはかるため、特に歩行者、自転車、二輪車の交通弱者の動向に細心の注意を払うよう安全運転のご指導をお願いいたします。